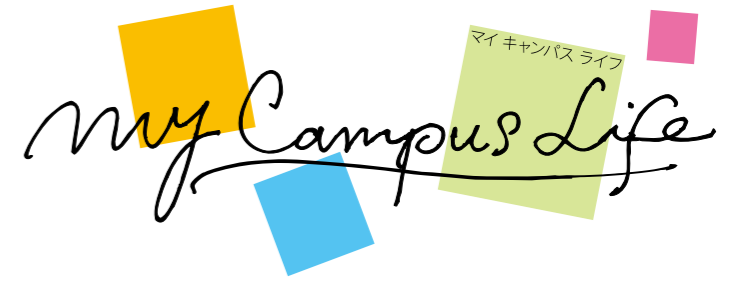


保健管理センターと 学生相談室の合併

保健管理センター所長
前田 健一 (まえだ けんいち)



こんにちは。総合科学部社会創
生学科4回生の高平沙弥果と申し
ます。私は、自然、英語、楽しい
ことが好きで、国際協力や社会問
題にも関心があるちよつと真面目
で好奇心旺盛な学生です。探究心
そのままだに、大学生になってから
は年に1度海外へ行っています。
2回生の夏にはNPOのスタ
ディーツアーを利用しカンボジア
を訪れました。専攻である国際政
治の一舞台となる発展途上国の現
状を自分の目で確かめたかったか
らです。孤児院の館長さん、村長
さんなど多くの方に自ら英語でイ
ンタビューし、現地にある格差や



総合科学部 社会創生学科 4年
高平 沙弥果 (たかひら さやか)



インターンシップ:
アニマルキングダム
(ウォルトディズニー
ワールド内のテーマ
パーク) のアジアエ
リアのお土産物売
り場にて同僚、マ
ネージャーと

問題に悔しさと焦りを覚えまし
た。また、国際協力の必要性・言葉だ
けでない形ある支援の重要性を強
く感じ、学業意欲に繋がりました。
カンボジアを訪れて以来、英語
で世界中の人と繋がる楽しさと他
国を知ることで感じる自分の世界
の広がり忘れられず、長期留学
をしたいと思うようになりました。
た。そんなとき3人の先生方が私
にInternational College Program
を紹介してくれました。このプロ
グラムは米国フロリダ州のウォル
トディズニーワールドで半年間イ
ンターンシップを行いながら授業
も受講するものです。直感でチャ

ンスだ!!と感じ即参加を決まし
た。現地ではウォルトディズニ
ーワールドのキャストの一員として
コスチュームをまとい、フアース
トフード店とお土産物売り場で働
きました。世界中の人がいるから
こそ価値観の違いを肌で感じる毎
日でしたが、それを補う助け合い
の習慣が人々の中に浸透してい
ることに敬意を覚えました。日本
では感じ得ない多様性を全身で感
じた6ヶ月間は非常に貴重な時間
となりました。

も、周囲が自分の新しい一面に気
づかせてくれました。大きな要因
となったのはTOEICコミュニ
ケーション講座(生協主催)の
サポーターを務めたこと、ESR
(English Support Room)やCCL
(Culture Lounge)に通ったこと
です。サポーターとして毎週のよう
に人前で話すことを繰り返すうち
に人前が苦手だったはずが目立
ちたがりに、自信のかけらも
なかった英語を積極的に使いた
くなりまし。また、講座関連、
ESRやCCLで出会う人はモチ
ベーションが高く行動的な人が多
いので自然と自分も影響されてア
クティブになっていったように思
います。なによりどんな友人が
留学に行くので自分でも気がつか
ないうちに留学に対するハードル
が低くなり、自分も行ってみたい
と思うようになりました。環境は
偉大です。



マジックキングダム
(ウォルトディズニー
ワールド内のテーマ
パーク)にて、マジ
カルモーメント(突
然のサプライズプレ
ゼント)で大きなア
イスパフェをもらいま
した。



インターンシップ:アニマルキングダムのファ
ーストフード店"Pizzafari"の休憩室にて同僚と

My Life Situation

趣味: 読書、旅
アルバイト: 家庭教師

保健管理センターと学生相談室
は今までも相互に協力をしながら
学生支援にあたってきましたが、
組織としては別であるため基本的
に情報の共有はありませんでした。
しかし来年には学生に対するメン
タルヘルス対応の一元化と強化を
図るため、保健管理センターと学
生相談室が合併することが決定し
ました。名称も保健管理・総合相
談センターに変わる予定です。今
までは学生相談室に訪れた学生で
薬物治療など精神科医の診療が必
要だと判断された場合、保健管理
センターに学生を紹介するといっ
た方法が取られていました。その
ため診療の予約を取るのに手間取
り、緊急な対応が困難であった
ケースもあるのではないかとと思
われます。しかしこれからは情報や
対応が一元化されるため、相談窓
口で学生に対応した時点で最も適
切だと考えられる方法を選択でき
ることになり、精神科医とカウ
ンセラーが同時に協力して対応す
ることも可能になります。またメン
タル不調を訴える学生は同時に身
体的不調を伴うこともよくありま
すが、こうした状況にも迅速に対
応できるのではないかと考えてい
ます。

追加配置されることが決まってい
ます。今まで蔵本地区は保健管理
センターから精神科医が週1回、
相談室からカウンセラーが週2回
出張していましたが、今後は蔵本
地区(蔵本会館)に常駐するカウ
ンセラーが配置され、相談窓口も
常設する予定となっています。以
上のような対応により不十分で
あった蔵本地区のメンタルヘルス

体制もかなり充実すると思われ、
必要に応じて身体的な不調への対
応強化も図っていきたいと思っ
ています。合併当初から十分な合併
効果を発揮するのはなかなか難し
い部分もあるとは思いますが、今
後十分に検討を行い最大限の合併
効果が上がるよう努力していくつ
もりです。

今回の合併に伴い、カウンセ
ラー1名と非常勤精神科医1名が



●外国人教員はどのくらいの人数
がいますか? 外国人教員につい
て特集してください。



【回答】

国の教育の方向性として、外国
人の積極的な採用や海外大学との
連携、TOEFLの卒業要件化
など、大学のグローバル化がうた
われています。本学にとっても、
グローバル化は重要な課題であり、
そのために外国人教員の活躍が
期待されるところです。

本学の外国人教員は20名程度で、
まだまだ少ないのですが、今後、
国際交流、留学、異文化間コミュ
ニケーション等、様々な観点から、
外国人教員ならではの意見を紹
介する特集記事を考えてみたいと思
います。